

EE-232
ルーフネット BK
Cargo Roof Net



Jimny 専用
Jimny SIERRA



Let's go
CAMPING!!

サイドバー取付専用



※取付けには、別売の EE-231 ユーティリティサイドバー BK が
必要です。ぜひ買い求めください。

天井スペースを有効活用 軽い荷物に最適な収納ネット

荷物を載せても垂れ下がりにくいから車中泊時も快適



車中泊に

アウトドア・キャンプに

※サイドバーは別売です。

便利に使える豊富なアタッチメント

EE-232



4 974267 122323

組み合わせ次第で

※サイドバーは別売です。

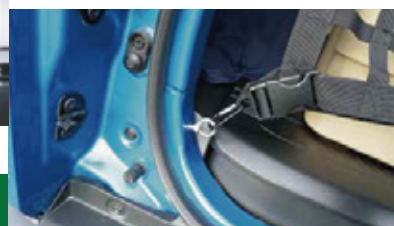
余ったベルトもしっかり固定
クリップでベルトが邪魔にならない



バックルで着脱がラクラク
長さ調節・着脱が簡単

吸盤で位置調整もラクラク
位置調整も簡単

組合わせて便利に使える
アイボルト/カラビナ/Dカン付属



製品特長

- 車内の荷物の収納や荷崩れ防止に最適なネットです。
- しっかりとしたベルト素材のネットなので荷物の重さで伸びにくいです。
- 付属の様々なアタッチメントを使用すると、荷崩れや横滑りを防止するカーゴネットとして取付け可能です。
- ネットもステッチも黒色だから、ブラックアウトされた無骨なラゲッジ空間を演出します。
- ＜天井のサイドバーにお取付けいただく場合＞
- ラゲッジエリアの天井デッドスペースを有効活用し、軽い荷物の収納に最適です。
- 垂れ下がりにくいので、車中泊時には車内の圧迫感を軽減します。また、走行中の後方視界も悪げにくいので安心です。
- 荷室に積んだ荷物と分けられるので、使用頻度の高い上着や帽子などの出し入れがスムーズになり便利です。
- ※別売の「EE-231 ユーティリティサイドバー BK」と組合わせて使用すると、荷物の重さでルーフネットが
ズレないストッパー付きエンドキャップを装備しているのだから便利です。

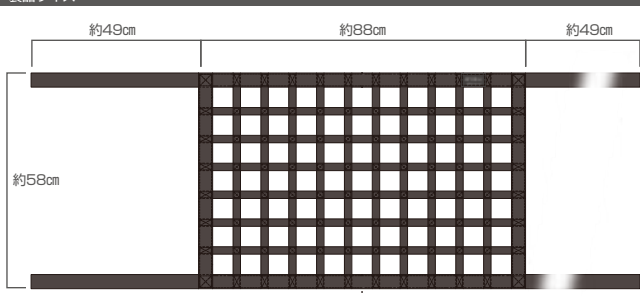
お買い求めの前に

- 本製品は、スズキ Jimny (JB64W系)・Jimny SIERRA (JB74W系) の専用用品です。
- ※本製品は、発売日(2021年9月現在)の車種に適合します。発売日以降にマイナーチェンジした車には使用できない場合があります。
- ※本製品は車種専用ですが、製品や車種の個体差により、多少のガタツキが発生する場合があります。

ご注意 必ずお読みください。

- 本製品は、道路交通法および関連する法令・規定類に抵触しないよう正しくお取付けください。
- 本製品を本来の用途以外に使用したり、本来の取付け方以外の設置を絶対にしないでください。
- 取付けは、必ず各部品を確認し安全性を十分に留意してください。
- 本製品を使用するときは毎回点検を行い、変形や破損、異音が無いか確認してから使用してください。
- 異常を感じたときは使用しないでください。破損や事故、怪我の原因となります。
- 本製品は取付け・使用の際、車両側に使用前との変化が生じた場合の故障、損害(破損・キズ・変色・跡等)は
当社は責任、補償を負いかねます。
- 本製品は室内(荷室)専用です。屋外では絶対に使用しないでください。
- 本製品の取付け、ご使用の際は常にバランスよく荷重がかかるようご注意ください。
- ネットを無理に引っ張ったり、強い衝撃を与えないでください。
- 大変危険なので、ネットに重いものや、重量物は絶対に載せないでください。
- 大変危険なので、ネットに火気・高温になる物は絶対に近づけないでください。
- 大変危険なので、ネットにぶら下がったり、寄りかかったり絶対にしないでください。特に小さなお子様
にはご注意ください。
- 天井で使用する場合、ネットの上で滑りやすい物や転がりやすい物、ネットの隙間を抜けるような物は
絶対に載せないでください。落下すると大変危険です。
- 伸縮性の少ない素材を使用していますが、部分的に長時間荷重のかかった状態では伸びる場合があります。
- 耐熱・耐腐性に優れた素材を使用していますが、炎天下による高温や経年劣化等で形状が変化する場合があります。
- 本製品は自動車専用です。他の用途にはご使用になれません。
- パッケージの画像はすべてイメージです。
- 本台紙記載の注意事項に従わない場合や、誤った取付・分解・改造をされた際の事故・故障・破損につきましては
当社は一切その責任を負いかねます。

製品サイズ



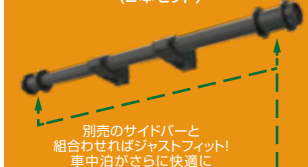
付属品

- ① バックル (オス/メス) ×4セット
- ② 吸盤 ×2個
- ③ アイボルト (ナット/スプリングワッシャー/ワッシャー) ×2セット
- ④ カラビナ ×4個
- ⑤ クリップ ×4個
- ⑥ Dカン ×4個



【別売】ネット取付け専用バー

EE-231 ユーティリティサイドバー BK
(2本セット)



別売のサイドバーと
組合わせればジャストフィット!
車中泊がさらに快適に

ネットがズレない専用エンドキャップ



パッケージの中に取扱説明書が入っています。
お取付けの前に必ずお読みください。

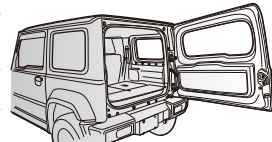


△ 注意と警告

- 本製品は、道路交通法および関連する法令・規定類に抵触しないよう正しくお取付けください。
- 本製品を本来の用途以外に使用したり、本来の取付け方以外の設置を絶対にしないでください。
- 取付けは、必ず各部品を確認し安全性を十分に留意してください。
- 本製品を使用するときは毎回点検を行い、変形や破損、異常が無いが確認してから使用してください。
- ※異常を感じたときは使用しないでください。破損や事故、怪我の原因となります。
- 本製品は室内(荷室)専用です。屋外では絶対に使用しないでください。
- 本製品を取付け、使用の際、車両側に使用前との変化が生じた場合の故障、損害(破損・キズ・変色・跡等)は当社は責任、補償を負いかねます。
- 本製品は室内(荷室)専用です。屋外では絶対に使用しないでください。
- 本製品の取付け、ご使用の際は、荷重が均等にネット4隅にかかるようご注意ください。
- ネットを無理に引っ張ったり、強い衝撃を与えないでください。
- 大変危険なので、ネットに硬いものや、重荷物は絶対に載せないでください。
- 大変危険なので、ネットに火気・高温になる物は絶対に近づけないでください。
- 大変危険なので、ネットにぶら下がったり、寄りかかったり絶対にしないでください。特に小さなお子様にはご注意ください。
- 天井で使用する場合、ネットの上で滑りやすい物や転がりやすい物、ネットの隙間を抜けるような物は絶対に載せないでください。落下すると大変危険です。
- 伸縮性の少ない素材を使用していますが、部分的に長時間荷重のかかった状態では伸びる場合があります。
- 耐熱・耐候性に優れた素材を使用していますが、炎天下による高温や経年劣化等で形状が変化する場合があります。
- 本製品は自動車専用です。他の用途にはご使用になれません。
- 本台紙記載のご注意に従わない場合や、誤った取付・分解・改造をされた際の事故・故障・破損につきましては当社は一切その責任を負いかねます。

取付け前に

- 本製品は、スズキJimny(JB64W系)・Jimny SIERRA(JB74W系)の専用部品です。
- ※本製品は、調査日2021年9月現在の車種に適合します。調査日以降にマイナーチェンジした車には使用できない場合があります。
- ※本製品は車種専用ですが、製品や車両の個体差により、装着が多少きつい場合や緩い場合があります。
- 必ず手袋等をしてから作業を始めてください。
- 本製品を取付ける前に設置場所のシミュレーションと取付け場所の清掃を必ず行ってください。
- 脱着可能な後席シートベルトを収納してから取付けてください。
- 本製品の取付けにはドライバーが必要です。
- 経年車や歪みのある後部の壁面には安定した取付けができない場合があります。
- 車内の所定位置以外の場所に取付けしないでください。

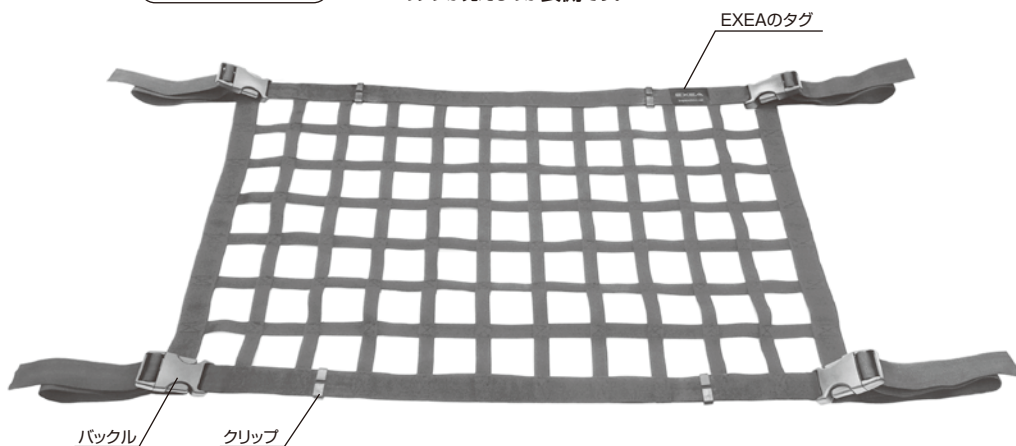


サイドバーに取付ける場合

[ネットの準備]

- ①ネットの四隅に付属のバックルを装着します。(図-1)
※バックルには表裏がありますので注意してください。(図-2)
●ベルト(破線部分)を「V字」に摘まんで、バックル(メス)のスリットに差込んで通します。(図-3)
●ベルトの末端を→の順にバックル(オス)側に通します。(図-4)
※ベルトに捻じれが無いことを確認して、4カ所とも同様に取付けてください。(図-1)
- ②付属のクリップを4カ所装着します。(図-1)
※クリップには表裏がありますので注意してください。(図-5)
※ベルトの末端を固定するため、たるまない位置に調整して取付けてください。
●ベルトを「V字」に摘まんでクリップのスリットに差込んで通します。(図-6)
※通した後はベルトに捻じれが無いことを確認してください。

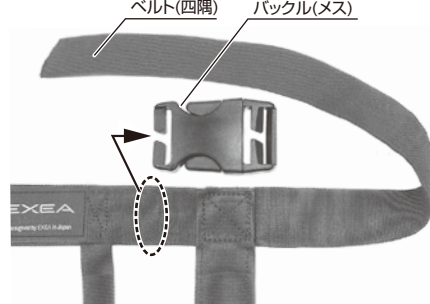
(図-1) 基本セットアップ ※EXEAのタグが見えるのが表側です。



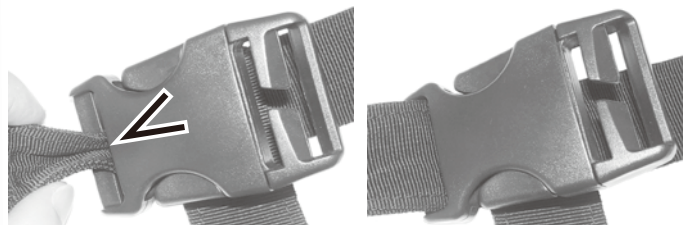
(図-2)



(図-3)



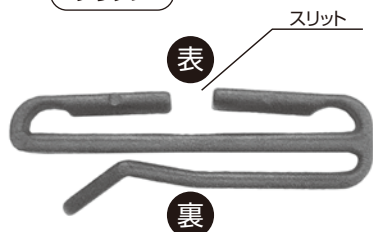
ベルト表側をV字に広げながら、メス側スリットに差込む



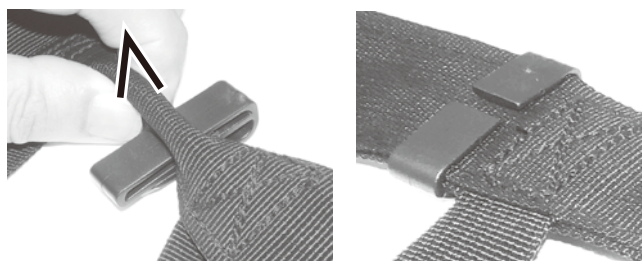
(図-4) ベルトをオス側のスリットに通す



(図-5) クリップ



(図-6) ベルト裏側をV字に広げながら、スリットに差込む





部品一覧

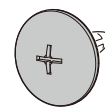
ネット本体

- ① バックル (オス/メス) ×4セット
- ② 吸 盤 ×2個
- ③ アイボルト (ナット/スプリングワッシャー/ワッシャー) ×2セット
- ④ カラビナ ×4個
- ⑤ クリップ ×4個
- ⑥ D カン ×4個



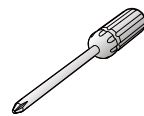
固定クリップとは

ラゲッジパネルに
取付けられている
スズキ純正部品



必要工具

+ドライバー
(1番)



固定クリップを
外すのに必要です

【サイドバーへの取付け】 ※画像は別売のEE-231ユーティリティサイドバーBKを使用しています。

- EXEAのタグが見える表側を下にして、サイドバーの前後4カ所にベルトの輪を通して仮組みします。(EE-231の場合はエンドキャップに通してください) (図-7)
- ※仮組み時はテンションを掛けずに、ネットに捻じれ等が無いことを確認してください。(図-8)
- 確認後、ベルトの末端を➡の方向に引張り、締め付けます。(図-9)
- ※その際、4カ所に少しずつテンションを掛けて均等に締め付けてください。
- ※ベルトを無理に締め付けすぎないでください。破損の恐れがあります。
- それぞれ余ったベルトをサイドバーに巻付けて(EE-231の場合はエンドキャップ)、末端を付属のクリップで固定してください。(図-10)(図-11)
- ベルトを緩める場合は、バックルを➡の向きに動かします。(図-12)
- ※必ず荷物の状態を確認しながら少しずつ緩めてください。
- ※バックルを外す場合は、必ず荷物が無い状態を確認してから外してください。荷物が落下し危険です。

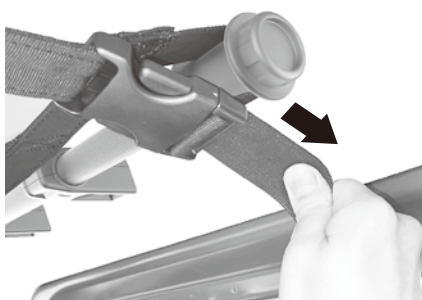
(図-7)



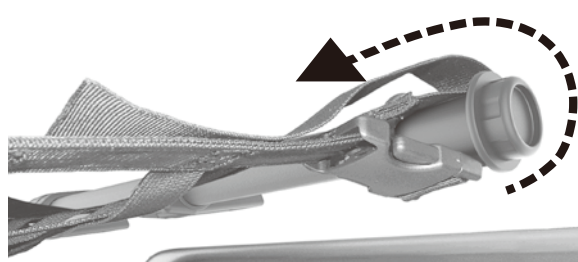
(図-8)



(図-9) ベルトを締め付ける



(図-10) ベルトを巻付ける



裏側：余ったベルトはクリップで固定



(図-11)



(図-12) バックルを緩める場合



※ 裏面には「ラゲッジに取付ける場合」の説明があります。

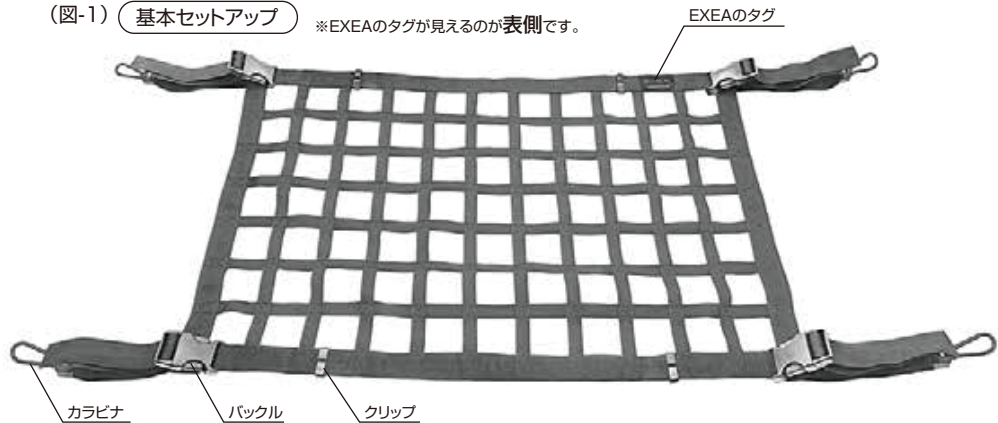
ラゲッジに取付ける場合

[ネットの準備]

- ① ネットの四隅に付属のバックルを装着します。(図-1)
※バックルには表裏がありますので注意してください。(図-2)
●ベルト(破線部分)を「V字」に摘まんで、バックル(メス)のスリットに差込んで通します。(図-3)
●付属のDカンを経由して、バックル(オス)に通します。(図-4)
●付属のカラビナをDカンに取付けます。(図-5)
※ベルトに捻じれが無いことを確認して、4カ所とも同様に取付けてください。
② 付属のクリップを4カ所装着します。(図-1)
※クリップには表裏がありますので注意してください。(図-6)
※ベルトの末端を固定するため、たるまない位置に調整して取付けてください。
●ベルトを「V字」に摘まんでクリップのスリットに差込んで通します。(図-7)
※通した後はベルトに捻じれが無いことを確認してください。

(図-1) 基本セットアップ

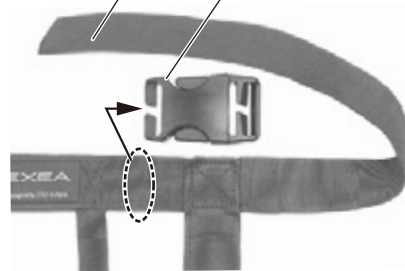
※EXEAのタグが見えるのが表側です。



(図-2) メス 表 オス



(図-3) ベルト(四隅) バックル(メス)



ベルト表側をV字に広げながら、メス側スリットに差込む



(図-4) Dカンを通してからオス側に通す



(図-5) カラビナをDカンに取付ける

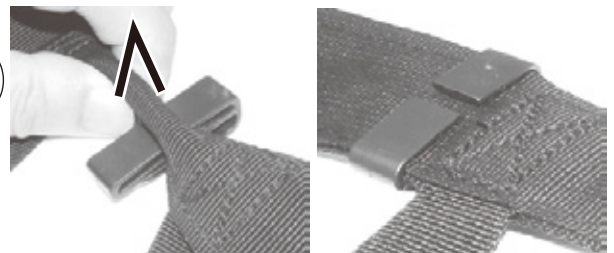


(図-6) クリップ スリット



(図-7)

ベルト裏側をV字に広げながらスリットに差込む



[ラゲッジへの取付け]

① ラゲッジ側の準備

<上部の引掛け部>

- 付属の吸盤をサイドガラスの後方に取付けます。(図-9)
※吸盤のハンドルが「縦向き」になるようにセットしてください。
反対側も同じポジションになるように取付けます。
※吸盤がしっかり吸着していることを確認してください。

<下部の引掛け部>

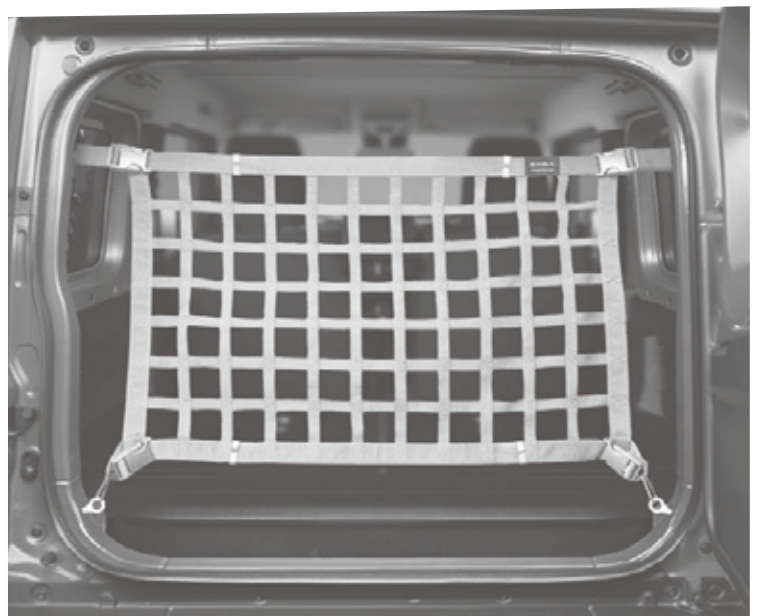
- リアゲート下部の固定クリップ(左右)を+ドライバーで外し、付属のアイボルトを「縦向き」に取付けます。(図-8)(図-10)
※ボディを傷付けないよう、ボディ接触面にワッシャーをセットしてください。
※アイボルトの向きを決めて、ナットを締めて固定してください。(図-11)

② ネットの取付け

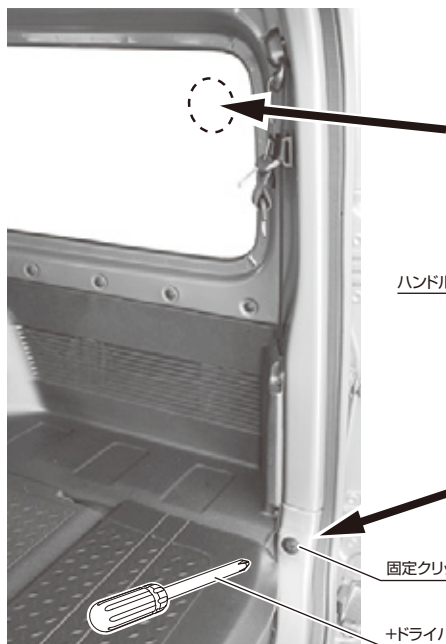
- カラビナを(上部)吸盤に引掛けます。(図-12)
※バックルが手前になるようセットし、仮締め状態にしてください。
※反対側も同じ状態にしてください。
- (下部)アイボルトにも、(上部)吸盤と同じようにカラビナを引掛けて仮締めしてください。
- 捻じれないことを確認して、それぞれのベルトの末端を➡の方向に引張り、締め付けます。(図-13)
※その際、4カ所に少しずつテンションを掛けて均等に締め付けてください。
- それぞれ余ったベルトをもう一度Dカンに通して、末端を付属のクリップで固定してください。(図-14)(図-15)(図-16)(図-17)

③ ネットを緩める、または外す場合

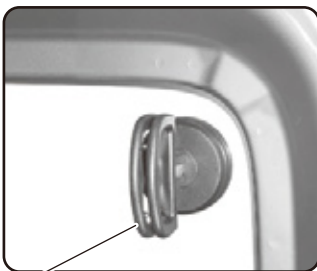
- ベルトを緩める時は、バックルを➡の向きに動かします。(図-18)
※必ず荷物の状態を確認しながら少しずつ緩めてください。
- ※いきなりバックルを外したり、緩めると荷崩れする恐れがあり危険です。



(図-8) ラゲッジの準備



(図-9) 上部：吸盤



ハンドル

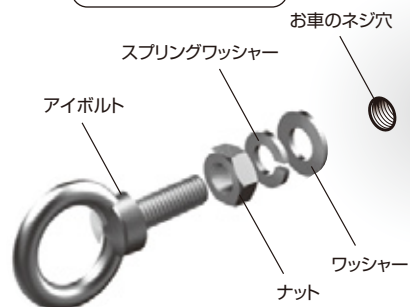
(図-10) 下部：アイボルト



固定クリップ

+ドライバー

(図-11) アイボルトの取付け



お車のネジ穴

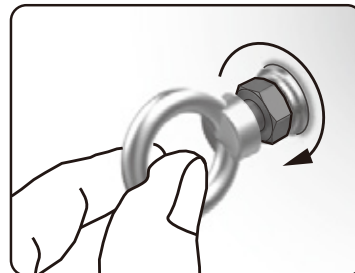
スプリングワッシャー

アイボルト

ナット

ワッシャー

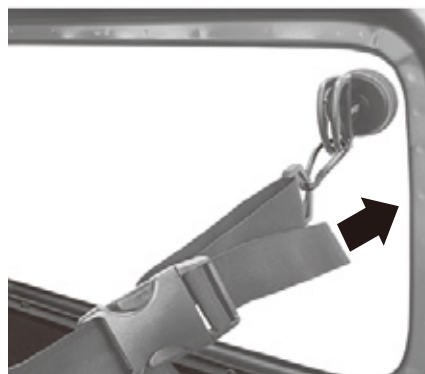
アイボルトの向きを指で固定して
ナットを時計回りに締めて固定します



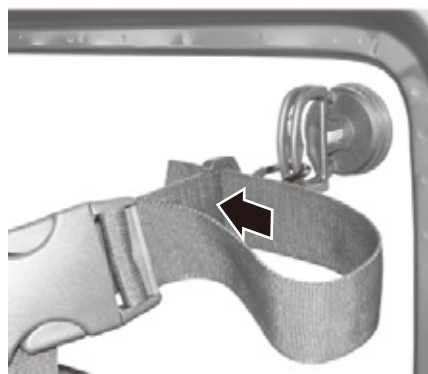
(図-12) カラビナを吸盤に引掛ける



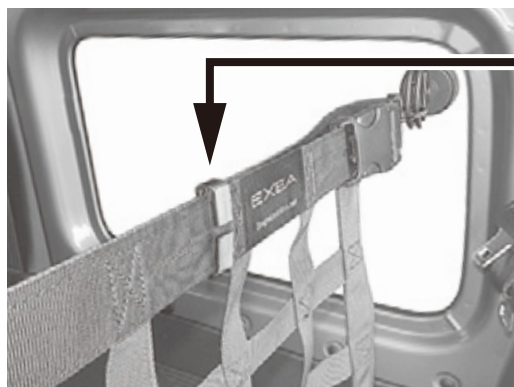
(図-13) ベルトを締め付ける



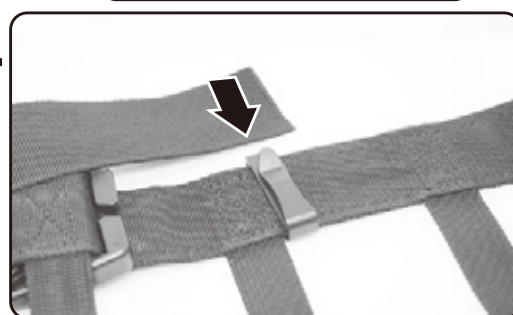
(図-14) ベルトをDカンに通す



(図-15)



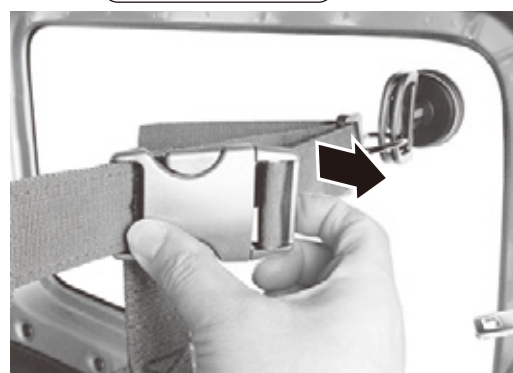
(図-16) 裏側：余ったベルトはクリップで固定



(図-17) 下部も同じように取付けます



(図-18) バックルを緩める場合



※表面には「サイドバーに取付ける場合」の説明があります。